



みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる130のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。 **＝今年10周年を向かえた東九州伊勢えび海道が始まりました。＝**

今月のシーニック・バイウェイ



撮影者:成松圭子さん

写真タイトル「明日へつづく光」

東九州伊勢えび海道2012の「フォトコンテスト」で「伊勢えび賞」に選ばれた写真です。撮影者コメント:「夕日と穏やかな海面に映るオレンジ色の光がとても綺麗でした。我が子(光・ひかる)の未来が平和で輝きつづけて欲しいと思いました。」... **今年もフォトコンやっています。あなたの思い出をドシドシ応募してください。**

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



地域で活動する人



◆市橋 俊蔵(イチハシ シュンゾウ)さん ～道の駅かまえ店長～

道の駅かまえの店長に就任して6年になる市橋店長に話を伺いました。「東九州道佐伯IC開通や高速無料化などあった中で、今年2月の蒲江～北浦の開通では今まで以上の集客になっています。東九州道全線開通後、蒲江や佐伯が素通りされないように、地域一体となった町づくりや延岡との連携が鍵です。今後は、日豊海岸沿いの道の駅が連携して地域の情報発信に取り組みたいです。」と抱負を語ってくれました。



市橋 俊蔵さん

昨年いしづちの北部豪雨災害では市橋店長の呼びかけによる災害支援活動が評価され、「佐伯市道の駅連絡協議会」が九州・沖縄「道の駅」連絡会優秀賞を受賞しました。



自然・景観資源



◆石槌山(佐伯市蒲江)

蒲江と米水津の境界にある石槌山は標高486.2mの小高い山です。空の公園の登山口から45分ほど登ると頂上に着きます。安全に気をつけて登山を楽しんでみてはいかがでしょうか？登山口には新旧の漢字が使われた案内板が設置されています。～昔は「**鎚(ツチ)**」という字を使っていたのですね。



尾浦港から石槌山を望む

◆大間海岸(宮崎県延岡市北浦町宮野浦)

宮野浦の東の住宅地を外れた所に早鷹(はやたか)海岸があり、そこからさらに東にひと山越えると10分程度で大間海岸に着きます。大間海岸では大潮前後の干潮のときに、「さざれ石」を見ることができます。「**さざれ石**」は、非常に長い歳月をかけ、大小さまざまな石が寄り集まり、くっつき合って大きな岩石となったもので、国家「君が代」の歌にも詠まれています。皆さんも、ここ大間海岸で悠久の時の流れを感じてみてはいかがでしょうか。



大間海岸

◆古江のキンモクセイ(宮崎県延岡市北浦町古江)

北浦町古江の民家敷地内に立つ「古江のキンモクセイ」は、樹齢300年、幹周り2.5m、高さ8mで、昭和5年5月に文部省(現 文部科学省)が**天然記念物**に指定しました。

10月上旬頃に満開となり、薄い黄色の小さい花をたくさん咲かせ、辺りに芳香を放ち秋を告げます。開花時期になると毎年、県内外から観光客が訪れます。



キンモクセイの花



古江のキンモクセイ

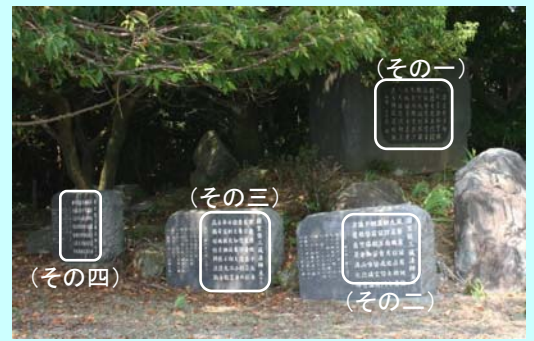


歴史・文化資源



◆詩碑『讚玄奘三蔵法師』(佐伯市蒲江)

たかひら展望公園に詩碑「讚玄奘三蔵法師」があります。この詩は、蒲江町西野浦出身の梶谷宗忍老師(室号 止々庵)が昭和56年に中国を訪れた際、玄奘三蔵法師ゆかりの寺を参拝されるにあたり、三蔵法師を讃えて詠われたものです。(その一)は西域への旅たちを讃え、(その二)は色々な教えを身につけた事を讃え、(その三)は梵字教典を持ち帰り仏法を宣揚したことを讃え、(その四)は才能あふれる人や優れた僧侶により教典を翻訳され偉大な功績は現代も輝きを放っている事を讃えています。(詩碑『讚玄奘三蔵法師』パンフレットより)



詩碑『讚玄奘三蔵法師』



食



◆伊勢えび汁

9/7に開催された”東九州伊勢えび海道大感謝祭”で伊勢えび汁がワンコイン(500円)で500杯用意され発売時間の前には多くの方が行列を作っていました。～筆者も並べばよかった。～伊勢えびのみそが溶け込みしっかりとダシのきいた濃厚な汁で、関係者からは「一番のダシはお客様への感謝の気持ち」と10年間の感謝の気持ちが込められた伊勢えび汁となりました。



伊勢えび汁

活動報告

◆東九州伊勢えび海道10周年記念大感謝祭

9月7日(土)に大分県漁協蒲江支店荷捌所にて”大感謝祭”が開催され多くのお客様でにぎわいました。佐伯と延岡の東九州伊勢えび海道事業も10年目を向かえ、奇しくも今年2月に高速道路で大分県と宮崎県の県境が初めてつながりました。

主催者と来賓者代表挨拶にも東九州道を活用した活動に期待が込められていました。

当日は、ブルーツーリズムの活動として”伊勢えび捌き体験””真珠アクセサリー作り””トコロテン試食””ビーチコーミング体験”が実施され多くの方が体験されていました。

メインの”東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2013”は9月8日(日)～12月1日(日)まで開催されます。



←大感謝祭風景

↓伊勢えび捌き体験



←えび反り&絶叫大会



お知らせ ◆第19回 浦の市蒲江まるかじりフェアが開催されます

10月13日(日)、『第19回浦の市蒲江まるかじりフェア』が国道38号沿いにある大分県漁協蒲江支店荷捌き所において開催されます。(当日は蒲江グランドが駐車場の予定です。)

いつもの大ブリの解体実演販売や魚のつかみ取りの他、**初めてのアームレスリング大会**などが予定されています。



第18回の様子

◆問い合わせ先:浦の市実行委員会 TEL 0972-42-0050(道の駅かまえ内)

お知らせ ◆第20回 海鮮！山鮮！きたうら市！が開催されます



第18回の様子

10月20日(日)、『第20回 海鮮！山鮮！きたうら市！』が、北浦町市振の古浦新港荷捌所で開催されます。
いろいろなイベントを企画していますので楽しみにして下さい。

◆問い合わせ先:北浦町総合支所 地域振興課
地域振興係 TEL 0982-45-4238

当日、見かけた際は応援
よろしくお願いします。

お知らせ ◆ツール・ド・佐伯2013が開催されます

10月13日(日)、第23回チャレンジサイクリング大分県大会『ツール・ド・佐伯2013』が開催されます。本大会は、スピード競技ではなく、参加者の皆さんに日豊海岸国定公園の自然を知って頂き、地域特産品の振興に寄与するとともに健康増進を目的とした大会です。



昨年度風景

お知らせ ◆「東九州 伊勢えび海道 感謝祭パネル展」の開催

9月5日(木)から、大分県マリンカルチャーセンターで「東九州伊勢えび海道感謝祭パネル展」が開催されています。延岡と佐伯が行っている伊勢えび海道は、今年で10周年を迎えました。この10年間の歴史をポスター・写真で振り返ったり、参加店を紹介したりと色々展示しています。(マリンカルチャーセンターFacebookより)

東九州道建設情報



しもまごしろう

下孫四郎トンネル完成

8月に下孫四郎トンネル(302m)が完成しました。下孫四郎トンネルは東九州道(佐伯～蒲江間)の一番高い位置にあるトンネルです。同区間にある9本のトンネルの内5本が完成し、4本も工事中です。

安全、確実に一步一步完成に進んでいます！



下孫四郎トンネル



東九州自動車道の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～蒲江間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

北浦～須美江間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>



日本風景街道

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆
URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0813 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489